

## 第3次東浦町の環境を守る基本計画(案)パブリックコメントの結果について

ページ	意見等の趣旨	意見等の概要	町の考え方
18 ページ	第3章 東浦町の環境に係る課題 2 東浦町における環境に関する課題 (1) 低炭素社会	政府は、2050年までに二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )などの温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標を掲げている。 タイトルや文中に記述がある「低炭素社会」を「脱炭素社会」という表現に変えてはどうか。 また、「二酸化炭素の排出量を最小化(カーボンミニマム)する」を「二酸化炭素の排出量を実質ゼロ(カーボンニュートラル)にする」としてはどうか。	ご意見のとおり、令和2年10月に政府は2050年に温室効果ガスを実質ゼロにし、脱炭素社会の実現を目指す方針を掲げており、国を挙げて実践していくことを決意する気候非常事態宣言を決議しました。本計画においても、「脱炭素社会」「二酸化炭素排出量の実質ゼロ」に記載を修正していきます。
22 ページ	第3章 東浦町の環境に係る課題 2 東浦町における環境に関する課題 (3) 循環型社会	東浦町ですでに達成された課題 1 ごみ袋の特小サイズが発売され、ごみ減量に貢献している。 2 本のリサイクルがなされている。	これまでの町の取組に対してご評価いただきありがとうございます。住民の皆さまのご理解とご協力のもと、引き続き環境に関する施策・事業を推進してまいります。
36 ページ	第5章 東浦町の環境を守る基本施策 基本目標1 エネルギーを節約し、地球温暖化防止に貢献するまちづくり <成果指標>	東浦町で達成されていない課題 東浦町運行バス「う・ら・ら」の路線改正によって、利用者が減ったとの報告が東浦町議会でなされている。乗りこぼしの多い小型車両をなくすなど、改正前のように乗りこぼしゼロを目指す必要がある。	「う・ら・ら」については、住民の皆さまにとって利用しやすい移動手段となるよう、取り組んでまいります。 ご意見については、今後の参考にさせていただきます。

ページ	意見等の趣旨	意見等の概要	町の考え方
39 ページ	第5章 東浦町の環境を守る 基本施策 基本目標1 エネルギーを節約し、地球温暖化防止に貢献するまちづくり 1-2 再生可能エネルギーを活用する	「海上風力産業ビジョン」（国土交通省/経済産業省）では、「カーボンニュートラル」の実現に向けた実行計画として、海上風力発電や水素技術の普及拡大など工程表を作成している。 東浦町として、取組として「海上風力発電」を加筆しなくて良いか。	本町においては、太陽光発電をはじめとした多様な再生可能エネルギーの活用を検討することとしています。「洋上風力発電」については、本町における平均風速値や海域などの地域特性から現時点において、積極的な推進が難しいと考えており、加筆しないこととします。
39 ページ	第5章 東浦町の環境を守る 基本施策 基本目標1 エネルギーを節約し、地球温暖化防止に貢献するまちづくり 1-2 再生可能エネルギーを活用する	町の取組「農地における農業と太陽光発電の両立についての紹介」とは、ソーラーシェアリングの営農型太陽光のことを指すのか。	ご意見のとおり、太陽光を農業生産と発電とで共有する取組である営農型太陽光発電を指しています。